

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

21,855

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

4,861

人

利用者の 1 日の平
均労働時間数

4.4

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

1,794,370

円

利用者に支払った賃金
総額

6,328,029

円

収支

▲ 4,533,659

円

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

16,024,241

円

利用者に支払った賃金
総額

15,235,323

円

収支

788,918

円

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

4,287,387

円

利用者に支払った賃金
総額

22,686,403

円

収支

▲ 18,399,016

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている☒

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒◎外部研修、もしくは内部研修を
1 回以上実施している。☒

※研修名 障害者就労支援研修会

研修講師 清水 利博氏

実施日・受講者数 令和6年12月5日・1 名

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1 回以上発表している☒

※研修、学会等名 日本障がい者就労支援学会シンポジウム

実施日 2 月 26 日

※学会誌等名 日本障がい者就労支援学会

掲載日 2 月 26 日

発表テーマ 外部機関との連携で支援に取り組めた好事例

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/ 参加者数 年 月 日 人

※他の事業所名 就労継続支援A型事業所 かえて

実施日/ 参加者数 令和6年12月10日 2 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上
参加している。☒

※商談会等名 ひょうご障害者ワークフォーラム2024

主催者名 兵庫県雇用開発協会

日時 令和6年11月12日

内容 販路拡大への、仕事紹介

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 令和4年9月1日

人事評価制度の対象職員数 7 名

うち昇給・昇格を行った者 3 名

当該人事評価制度の周知方法

書面をもって周知した。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。☒

※受理日 令和6年7月8日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。